



リーディング理工学博士プログラム

実体情報学博士プログラム

1st 合同シンポジウム

開催趣旨

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生に俯瞰力と独創力を備えさせ、広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くための事業です。早稲田大学では「リーディング理工学博士プログラム」と「実体情報学博士プログラム」の2つが採択されています。

本シンポジウムでは、2つのプログラムの今後の発展に向けた情報共有の場を提供するとともに、両リーディングに所属する大学院生やゲストスピーカーからプログラムの参加を志望する学部生へプログラムの魅力についてお伝えいたします。皆様、奮ってご参加ください。



ゲストスピーカー



喜久里 要氏



鐘ヶ江 靖史氏



藤枝 俊宣氏

3/5 西早稲田キャンパス
63号館2階02教室
2016. Sat 13:00~

入場無料

司会：原 慎太郎 (LD3*,黒田研)、加藤 卓哉 (L2,森島研)、下島 洋 (LD3,朝日研)

※LDはリーディング理工学博士プログラム、Lは実体情報学博士プログラムの学年を示します。

13:00~13:10

挨拶

朝日 透

早稲田大学理工学術院 教授
リーディング理工学博士プログラムコーディネーター

13:10~14:00

プログラム紹介

喜久里 浩之 (LD3,林研)、露木 康博 (LD3,本間研)、
若林 慧 (LD4,朝日研)、佐々木 崇史 (L2,滝沢研)

14:00~14:30

招待講演1

「リーディング大学院の学生に期待すること」

喜久里 要氏

早稲田大学情報事業本部 システム開発部
(前・文部科学省高等教育局大学振興課)

14:30~15:00

招待講演2

「ハカセが未来を切り拓く！」

鐘ヶ江 靖史氏

EYアドバイザリー株式会社 マネージャー
(前・文部科学省科学技術政策研究所)

15:00~15:30

招待講演3

「グローバルかつリーディングな研究者を目指して」

藤枝 俊宣氏

早稲田大学理工学術院 助教
兼:国立研究開発法人科学技術振興機構さきがけ研究員

15:30~15:45

コーヒーブレイク

15:45~16:45

学生プロジェクト紹介

山岸 健人 (LD3,武岡研)、佐藤 隆哉 (L1,岩田研)、
瀧瀬 賢人 (LD2,関根研)、藤井 祥万 (L1,中垣研)

16:50~17:50

ポスター交流会

18:00~

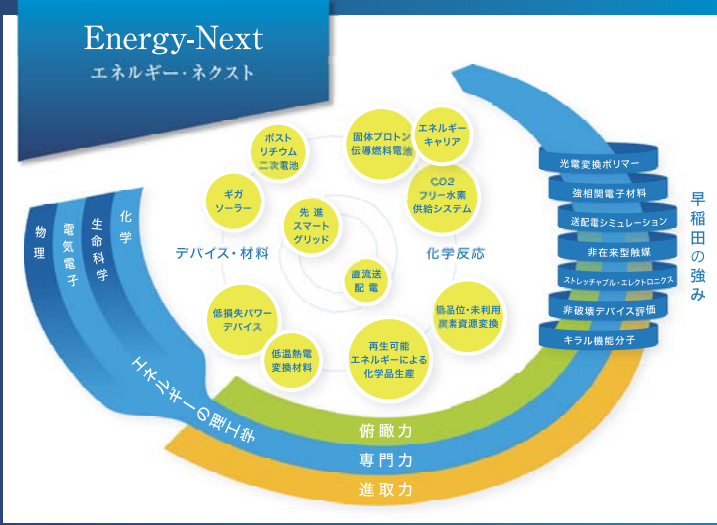
交流会(参加費無料)
挨拶

菅野 重樹

早稲田大学理工学術院 創造理工学部長・研究科長 教授
実体情報学博士プログラムコーディネーター

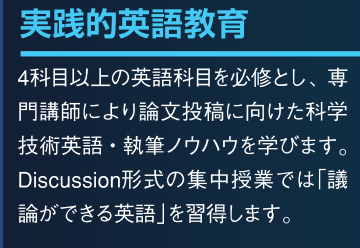


リーディング理工学博士プログラム



ラボローテーション

他分野・他研究室のゼミやラボワークに参加し、幅広い視野や研究スキルを取得します。様々な分野がからむ複合的な研究にも柔軟にも取り組む力を養います。



実践的英語教育

4科目以上の英語科目を必修とし、専門講師により論文投稿に向けた科学技術英語・執筆ノウハウを学びます。Discussion形式の集中授業では「議論ができる英語」を習得します。



エネルギー問題に処するための演習授業

座学や実地研修を通じて、持続性ある社会の実現に必要な知識を得ます。また現在・未来のエネルギー問題を理解し、それに処する地力を養います。

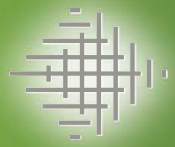


プログラムコーディネーターからの紹介

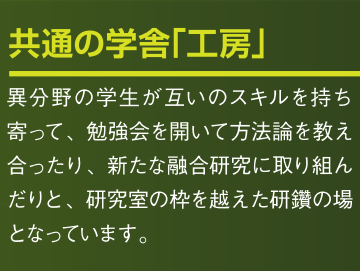
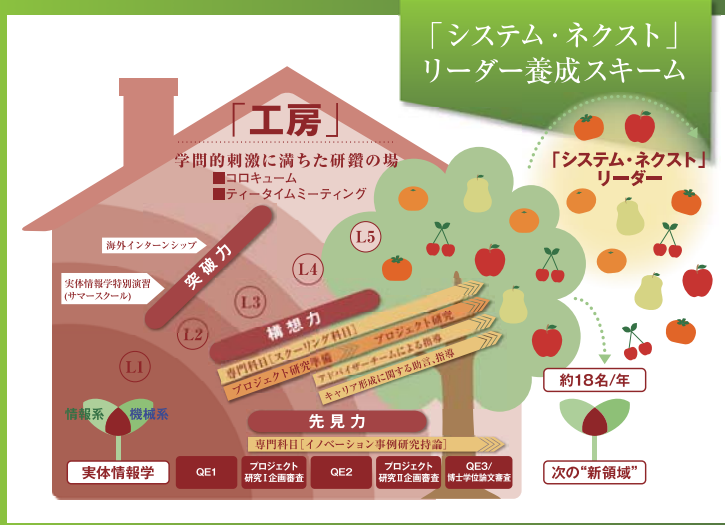
人類が共存するために必要な重要課題である「次々世代のエネルギー」の解決に挑戦できる人材を育成しています。専門力、俯瞰力、進取力の3つの能力を産官政界の協力を得て協奏的に鍛錬し、海外の企業や研究機関での経験などを経て幅広い視野を有し、持続可能な社会の発展に寄与する博士を輩出します。

朝日 透

<http://www.leading-en.sci.waseda.ac.jp/>



実体情報学博士プログラム



共通の学舎「工房」

異分野の学生が互いのスキルを持ち寄って、勉強会を開いて方法論を教え合ったり、新たな融合研究に取り組んだり、研究室の枠を越えた研鑽の場となっています。



U.C.Davis 語学研修

夏に英語研修プログラムに参加します。研究発表や発音法など、実践的なスキルを身につけることができます。また工場見学等のイベントにも参加します。



技術経営戦略特論「タイ研修」

ベトナムやタイにおける鉄道インフラ整備について、実際に現地調査に赴き、ユーザー視点での新規産業の提案を行っています。



菅野 重樹

<http://www.leading-sn.waseda.ac.jp/>

本シンポジウムは、学生が自主的に企画いたしました。

運営メンバー：田中克明(LD3,高西研)、山岸健人(LD3,武岡研)、下島洋(LD3,朝日研)、多喜川真人(LD1,武岡研)、金井太郎(L2,滝沢研)、加藤陽(L2,藤江研)、藤井祥万(L1,中垣研)